



株式会社スコヒアファーマ

2020年9月10日

GPR40 フルアゴニスト(SCO-267)の創薬化学研究に関する 論文及びポスター発表について

株式会社スコヒアファーマの研究グループは GPR40 フルアゴニストである SCO-267 を創製するに至った創薬化学研究に関する研究成果を発表しました。この内容は「*Journal of Medicinal Chemistry*」でオンライン公開され、2020年9月9日に開催された EFMC-ISMIC & EFMC-YMCS Virtual Poster Session においてポスター発表されました。

論文名

Design and Identification of a GPR40 Full Agonist (SCO-267) Possessing a 2-Carbamoylphenyl Piperidine Moiety

<https://pubs.acs.org/doi/10.1021/acs.jmedchem.0c00843>

ポスター発表演題

Design and Identification of a GPR40 Full Agonist (SCO-267) Possessing a 2-Carbamoylphenyl Piperidine Moiety for the Treatment of Type 2 Diabetes Mellitus

ポスターは[こちら](#)からご覧いただけます。

SCO-267 は膵島および消化管に発現する G タンパク質共役受容体である GPR40 のファースト・イン・クラスのフルアゴニストです。SCO-267 は、GPR40 フルアゴニスト作用に基づく膵島ホルモンの分泌および GLP-1 を含む消化管ホルモンの分泌を促進し、強力な糖尿病治療効果が期待されます。

今回の発表では SCO-267 を創製するに至った創薬化学研究が報告されています。リード化合物に対して、強力な受容体活性化を目的とした構造の最適化や、平面性の高い母骨格の飽和環への変換と適切な位置への極性基導入を組み合わせた物理化学的性質の改善を行い、ヒト GPR40 に対して強力なフルアゴニスト活性を有し、かつ医薬品候補化合物として良好なプロファイルを兼ね備えた SCO-267 を見出しました。また、SCO-267 の糖尿病モデルラットへの経口投与による非常に強力な抗糖尿病作用も報告しています。

本件に関するお問い合わせ先

info@scohia.com